

群馬県立勢多農林高等学校 学校評価一覧表①(令和4年度版)

(様式1)

羅 針 盤			方 策	第1回点検・評価			第2回点検・評価		
評価対象	評価項目	具体的数値項目		自己評価	外部アンケート	改善策	自己評価	外部アンケート	改善策(1回目との比較)
I 特色ある学校づくりに努めていますか。	1 特色ある教育活動を行っていますか。	1) コース制・選択科目等を導入している教育課程(カリキュラム)に生徒の80%以上が満足している。(A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満)	・教育課程について評価・検討するとともに、1・2学期末に生徒へのアンケートを実施する。	A	A	生徒・保護者アンケートより「満足している」「ほぼ満足している」と回答した生徒が96%、保護者が93%、職員が97%である。	A	A	生徒・保護者アンケートより「満足している」「ほぼ満足している」と回答した生徒が94%、保護者が94%、職員が96%である。引き続き専門性の高い教育を実践する。
		2) 地域交流、地域貢献の活動、高大連携研究に全学科で取り組んでいる。(A 全学科 B 5学科以上 C 4学科以上 D 3学科以上)	・各学科の特徴的な取り組みに沿って共同研究先の大学を開拓するとともに、生徒の活動や関わりについて検討する。	A	A	全ての学科で取り組んでいる。	A	A	全ての学科で取り組んでいる。引き続き、高大連携や専門講師を招いた授業等、専門性の高い教育を実践する。
		3) 学校が好きだと感じている生徒が70%以上である。(A 80%以上 B 70%以上 C 60%以上 D 60%未満)	・生徒指導の充実や保護者との連携の上に、面談を充実させて生徒理解に努め、魅力ある学校づくりに積極的に取り組む。1・2学期末に生徒へのアンケートを実施する。	A	A	生徒アンケートより「大好き」「好き」と回答した生徒が87%である。	A	A	生徒アンケートより「大好き」「好き」と回答した生徒が83%である。引き続き生徒にとって魅力ある学校運営をする。
II 生徒の意欲的な学習活動について適切な指導をしていますか。	2 生徒実態に応じた指導を行っていますか。	4) 授業に生徒の75%以上が満足している。(A 90%以上 B 75%以上 C 60%以上 D 60%未満)	・授業改善や授業研究に積極的に取り組み、評価方法を工夫する。1・2学期末に生徒へのアンケートを実施する。	A	A	生徒アンケートより「満足している」「ほぼ満足している」と回答した生徒が94%、職員が100%である。	A	A	生徒アンケートより「満足している」「ほぼ満足している」と回答した生徒が92%、職員が98%である。引き続き授業改善や生徒のニーズに合った授業を展開する。
		5) 授業改善のための研修会や教員相互の参観期間、研究授業等を年3回以上実施している。(A 年3回 B 年2回 C 年1回 D 年0回)	・授業改善推進委員会を中心に授業改善に取り組み、教科や学科、学年で授業改善について取り組む。授業公開や研究授業等を設定し、教員相互で参観し研究する。			現時点(9月)で研究授業を2回、授業公開期間を1回、学習評価に関する研修会を2回開催した。	A	A	年間で研究授業3回、授業研究の全体報告会1回、職員相互の授業公開期間2回、学習評価に関する研修会2回を開催した。引き続き授業改善のための職員研修等を開催する。
	3 生徒は確かな学力を身に付けていますか。	6) 意欲的に学習に取り組んでいると自己評価している生徒が70%以上である。(A 80%以上 B 70%以上 C 60%以上 D 60%未満)	・各教科の指導目標に基づいて授業を実施し、評価規準に照らして評価する。シラバスを活用して授業の流れや評価方法について周知するとともに、1・2学期末に生徒へのアンケートを実施する。	A	A	生徒アンケートより「取り組んでいる」「ほぼ取り組んでいる」と回答した生徒が84%、職員で98%である。	A	A	生徒アンケートより「取り組んでいる」「ほぼ取り組んでいる」と回答した生徒が85%、職員で93%である。引き続き生徒の意欲や関心を高める学習指導を実践する。
III 生徒の充実した学校生活について適切な指導をしていますか。	4 組織的・継続的な指導を行っていますか。	7) 生徒クラブ活動に生徒の70%以上が満足している。(A 80%以上 B 70%以上 C 60%以上 D 60%未満)	・農業クラブ活動の大会参加(各種競技会、・年次大会等)や生徒活動関係(文化祭、体育大会、部活動等)を充実させるとともに、1・2学期末に生徒へのアンケートを実施する。	A	A	生徒アンケートより「満足している」「ほぼ満足している」と回答した生徒が88%である。	A	A	生徒アンケートより「満足している」「ほぼ満足している」と回答した生徒が88%である。引き続き生徒クラブ活動が充実するための指導を実践する。
		8) 頭髪服装指導、登校時指導、校内巡回指導を定期的に行っている。(A 定期的 B 月1回以上 C 学期2回 D 学期1回)	・学期の始業や終業時、式典等に向けて生徒の意識を喚起するとともに、身だしなみ点検を実施する。登下校時や昼休み時間等に学校生活規則やマナー遵守の指導のため巡回する。	A	A	服装頭髪指導、校内巡回指導、登校時指導を定期的・計画的に実施している。	A	A	各種の指導機会を定期的に持ち、職員が共通意識を持って生徒指導に取り組むとともに、生徒が自主的・主体的に校則を遵守するよう指導する。
		9) 自ら進んで挨拶できる生徒が70%以上である。(A 80%以上 B 70%以上 C 60%以上 D 60%未満)	・登下校時の挨拶運動や学校内での挨拶の励行を図る。1・2学期末に職員や生徒へのアンケートを実施する。	A	A	生徒アンケートでは「よくしている」「している」と回答した生徒が94%、職員アンケートでは88%である。	A	A	生徒アンケートでは「よくしている」「している」と回答した生徒が95%、職員アンケートでは83%である。引き続き職員も含めた学校全体での挨拶励行に取り組む。
	5 学校ははじめの防止や早期発見に向けた取り組みを積極的にしていますか。	10) 生徒へのアンケートを3回実施し、組織的にじめの未然防止、早期対応に努めている。(A 年3回以上 B 年2回 C 年1回 D 年0回)	・生徒へのアンケートを実施し、結果を踏まえていじめ対策委員会を中心とした組織的な対応を図るとともに、学年会議や係会議において情報の共有化を図る。			現時点(9月)で、生徒への生活相談アンケートを2回実施し、結果を踏まえて、いじめ対策委員会を開催して対応を協議するとともに、職員間での情報の共有を図っている。	A	A	生徒への生活相談アンケートを3月までに年5回実施する。引き続き、法令に則りいじめ対策委員会を開催して対応を協議するとともに職員間での情報の共有を図る。
		11) 遅刻率は1.2%(7.7人/日)以下である。(A 0.8%以下 B 1.2%以下 C 2.4%以下 D 2.4%以上)	・遅刻カードを利用し、保護者との連携や二者・三者面談を活用した個に応じた遅刻指導を実施する。	A	A	1学期の統計結果は0.7%である。教育相談係や養護教諭、交通係とも連携して、体調管理や交通安全の充実を図るとともに、安易な遅刻が無くなるよう指導する。	B	B	2学期末までの統計結果は1.0%である。保護者との連絡を密にするともに、2者面談の実施や教育相談係との連携によって生徒の実態把握と実態に即した効果的な指導を徹底する。
		12) 欠席率は1.7%(10.9人/日)以下である。(A 1.3%以下 B 1.7%以下 C 2.2%以下 D 2.2%以上)	・健康管理を意識を育成するとともに、個に応じた教育相談的な対応を図り、保護者や養護教諭、スクールカウンセラーとの連携を充実させる。	B	B	1学期の統計結果は1.7%である。教育相談係や養護教諭、SCとも連携して、長期欠席生徒の支援や体調管理の充実を図る。	C	C	2学期末までの統計結果は2.2%である。人間関係のつまずきや専門教育の内容への不応による長期欠席生徒が複数いることによる。保護者も含めた相談活動を充実させる。
6 生徒は健康で、規則正しい学校生活を送っていますか。	13) 学校での人間関係をスムーズに行っている生徒が80%以上である。(A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満)	・二者面談による聞き取りや生徒指導、教育相談の充実を図るとともに、保護者との連携を図る。1・2学期末に生徒へのアンケートを実施する。	A	A	生徒アンケートでは「良好である」「おおむね良好である」と回答した生徒が95%である。	A	A	生徒アンケートでは「良好である」「おおむね良好である」と回答した生徒が93%である。引き続き人間関係作りや適応指導、個に応じた教育相談等を充実させる。	
	14) 学校から提供される進路情報が役立っていると評価する生徒が70%以上である。(A 80%以上 B 70%以上 C 60%以上 D 60%未満)	・定期的に進路情報を提供し、計画的な進路指導を行う。進路指導室と資料提示を充実させ利用の促進を図る。	A	A	生徒アンケートで「役立っている」「おおむね役立っている」と回答した生徒が89%、保護者が83%である。	A	A	生徒アンケートで「役立っている」「おおむね役立っている」と回答した生徒が87%、保護者が82%である。引き続き生徒や保護者のニーズに応じた情報提供を実践する。	
	15) 進路通信を定期的に発行している。(発行予定 8回)	・学年別の内容を中心に進路通信を発行する。			現時点(9月)では評価できない。学年別に発行している。	A	A	学年別にそれぞれ3回程度発行し、年間で合計8回発行した。国公立大学を含む4年制大学への進学希望者が増加するなど進学意識の高まりが見られる。	
IV 生徒の主体的な進路選択について適切な指導をしていますか。	8 生徒は自らの進路について真剣に考え、その実現に向けて取り組んでいますか。	16) 進路関係の行事に積極的に参加したと自己評価している生徒が60%以上である。(A 70%以上 B 60%以上 C 50%以上 D 50%未満)	・校内や校外での各種進路行事への参加やインターンシップ(短期、長期)への積極的取り組みを促す。1・2学期末に生徒へのアンケートを実施する。	A	A	生徒アンケート「評価している」「評価している」と回答した生徒が77%である。	A	A	生徒アンケート「評価している」「おおむね評価している」と回答した生徒が72%である。引き続き校内・校外の進路イベントへの積極的な参加を指導する。
		17) 進路決定は100%である。(A 100% B 98%以上 C 96%以上 D 96%未満)	・三年間の計画的な進路指導を実践し、三者面談を通じて保護者との連携を図り、各種進路行事の実施と進路情報の提供に務める。			現時点(9月)では評価できない。	C	C	1月27日現在で96%の生徒が進路決定した。来年度公務員に再挑戦する生徒、病氣療養や発達障害のため一般就労が困難な生徒、内定先の職場改編のため取り消しになってしまった生徒等、未定の生徒の状況も多様化しており、柔軟な指導に対応している。
		18) PTA総会、学年保護者会、学校行事等に1回以上参加している保護者が70%以上である。(A 80%以上 B 70%以上 C 60%以上 D 60%未満)	・参加可能な学校行事への出席を促すとともに、1・2学期末に保護者へのアンケートを実施する。			感染症拡大防止のため多くの保護者が一堂に会する行事は入学式以外は実施できていない。PTA総会の決議をFormsで取ったり、行事のようすを本校Webページ上で紹介するなどして行事への意識を醸成したい。			感染症の影響により保護者参加の行事は、入学式、卒業式、2学年集会、授業公開の4回であった。引き続きICTを活用した行事運営や情報発信、保護者面談の充実等を図る。
V 開かれた学校づくりに努めていますか。	9 家庭、地域社会に積極的に情報発信をしていますか。	19) ホームページ(webページ)を公開し、毎月更新をしている。(A 月2回以上 B 月1回 C 年6回以上 D 年3回以上)	・提供が必要な情報の選定と確認を図り(教務、生徒指導、進路指導、農場、各学科等)、係間の連携を密に行う。	A	A	本校生徒や保護者に向けた案内、対外的な学校行事の案内、部活動や校内行事紹介の更新を積極的に行っている。また、学科説明や学校紹介の動画も掲載している。	A	A	各科における生徒の活動や学校行事の紹介、部活動の活動紹介等を月2回以上発信している。また、中学生向けの学科説明や学校紹介の動画も掲載している。引き続きHPを充実させる。
		20) 学校からの配布物や配信されたメール連絡に目を通している保護者が80%以上である。(A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満)	・配付物の適切な配付に努めるとともに、保護者宛メールの登録を促し、その効果的な活用を図る。1・2学期末に保護者へのアンケートを実施する。	A	A	配布物を「全て見ている」「ほぼ見ている」と回答した保護者は72%だが、メール配信システムが「役だっている」「少しは役だっている」との回答が96%である。	A	A	配布物を「全て見ている」「ほぼ見ている」と回答した保護者は73%だが、メール配信システムが「役だっている」「少しは役だっている」との回答が94%である。引き続きメール配信を有効活用する。
		21) ICTを活用した授業に生徒の50%以上が満足している。(A 60%以上 B 50%以上 C 40%以上 D 40%未満)	・学習端末の毎日の持参と家庭での活用を促すとともに、研修等で教員のICTについてのスキルアップを図り、授業での効果的な活用を促進する。1・2学期末に生徒へのアンケートを実施する。	A	A	ICT機器を使った授業に「とても満足している」「おおむね満足している」と回答した生徒が93%である。効果的なオンライン授業の方法についても、今後研修を重ねていく必要がある。	A	A	ICT機器を使った授業に「とても満足している」「おおむね満足している」と回答した生徒が95%である。引き続きICT活用のための職員研修を実施する。
VI 教育のデジタル化に努めていますか。	10 ICTを活用した指導を行っていますか。	21) ICTを活用した授業に生徒の50%以上が満足している。(A 60%以上 B 50%以上 C 40%以上 D 40%未満)	・学習端末の毎日の持参と家庭での活用を促すとともに、研修等で教員のICTについてのスキルアップを図り、授業での効果的な活用を促進する。1・2学期末に生徒へのアンケートを実施する。	A	A	ICT機器を使った授業に「とても満足している」「おおむね満足している」と回答した生徒が93%である。効果的なオンライン授業の方法についても、今後研修を重ねていく必要がある。	A	A	ICT機器を使った授業に「とても満足している」「おおむね満足している」と回答した生徒が95%である。引き続きICT活用のための職員研修を実施する。